

## 深水橋

- 橋 種：鋼単純アーチ橋
- 橋 長：165m

### 色彩決定根拠

- ①周辺景観：山地・樹林景観が基調。河川幅が広く比較的開けた空間。
- ②遠景：空を背景にしながら、左右の山と一体で見られる。
- ③近景：河川沿いの道路や左岸の集落から近視点で橋梁全体が見られる。
- ④色彩方針：近接する集落からの視点や明るい河川景観との調和に配慮し“緑色（2.5BG5/6）”を推奨。



## 坂本橋

- 橋 種：鋼2径間連続トラス橋
- 橋 長：156m

### 色彩決定根拠

- ①周辺景観：山地・樹林景観が基調。河川幅が広く、坂本集落の中心に位置し、坂本駅が近接する。
- ②遠景：空と遠方の山並を背景にして見られる。
- ③近景：河川沿いの道路や左岸の集落から橋梁全体が見られる。
- ④色彩方針：鉄道や周辺建物との関係を考慮し、重厚感があり落ち着いた印象の“濃赤色（5R3/10）”を推奨。



## 鎌瀬橋

- 橋 種：鋼単純アーチ橋
- 橋 長：200m

### 色彩決定根拠

- ①周辺景観：山地・樹林景観が基調。河川幅が狭く、山が迫った空間。
- ②遠景：近接する山を背景にしながら見られる。
- ③近景：国道から橋梁を正面に見られ、周辺の家屋の瓦屋根と一緒に見られる。
- ④色彩方針：国道に架かる橋梁として、シンボル性を持たせ、瓦屋根等との関係を考慮し、“白色 (N7.7)”を推奨。



## 神瀬橋

- 橋 種：鋼単純アーチ橋
- 橋 長：137m

### 色彩決定根拠

- ①周辺景観：山地・樹林景観が基調。河道が直線で比較的開けた空間。
- ②遠景：住吉神社や集落から空を背景にしながら、左右の山と一体で見られる。
- ③近景：河川沿いの道路から橋梁全体が見られる。
- ④色彩方針：視界が抜ける明るい河川景観において、シンボリックに映えるように、“白色 (5Y8.5/0.5)”を推奨。



## 大瀬橋

- 橋 種：鋼 2 径間連続鋼床版箱桁橋
- 橋 長：1 3 2 m

### 色彩決定根拠

- ①周辺景観：山地・樹林景観が基調。河川幅が狭く山が迫った空間。
- ②遠景：路面より下に主桁があるため、遠景では見られにくい。
- ③近景：河川沿いの道路からは河川や地面と一体で見られる。
- ④色彩方針：自然景観への馴染みに配慮し、“こげ茶色（10YR2/1）”を推奨。



## 松本橋

- 橋 種：鋼 2 径間連続鋼床版箱桁橋
- 橋 長：1 4 6 m

### 色彩決定根拠

- ①周辺景観：山地・樹林景観が基調。河川幅が狭く山が迫った空間。
- ②遠景：路面より下に主桁があるため、遠景では見られにくい。
- ③近景：河川沿いの道路からは河川や地面と一体で見られる。
- ④色彩方針：自然景観への馴染みに配慮し、“こげ茶色（10YR2/1）”を推奨。



# 球磨川橋梁色彩決定

## 相良橋

- 橋 種：鋼 2 径間連続トラス橋
- 橋 長：2 3 4 m

### 色彩決定根拠

- ①周辺景観：山地・樹林景観が基調。山が低く河川幅が広いいため、比較的開けた空間。
- ②遠景：空を背景にしながら、左右の山と一体で見られる。
- ③近景：河川沿いの道路や河川堤防から全体が見られる。
- ④色彩方針：球磨川第二橋梁（再建を想定）と区別され、明るい河川景観に映える“赤色（7.5R4/14）”を推奨。



## 沖鶴橋

- 橋 種：鋼 2 径間連続鋼床版箱桁橋
- 橋 長：1 8 2 m

### 色彩決定根拠

- ①周辺景観：山地・樹林景観が基調。河川幅が狭く山が迫った空間。
- ②遠景：路面より下に主桁があるため、遠景では見られにくい。
- ③近景：河川沿いの道路からは河川や地面と一体で見られる。
- ④色彩方針：自然景観への馴染みに配慮し、“こげ茶色（10YR2/1）”を推奨。



## 天狗橋

○橋 種：鋼床版箱桁橋

○橋 長：52m

## 色彩決定根拠

- ①周辺景観：田園・樹林景観が基調。河川幅が広く比較的開けた空間アーチ橋は既存のまま残る。
- ②遠景：山を背景にして全体が見られる。
- ③近景：桁橋部は、河川や地面と一体で見られる。
- ④色彩方針：既存のアーチ橋の色彩との統一感を考慮し“旧橋と同色”を推奨。

